

夢に向かって未来をつくる子どもを育むために

～御所南小の児童数増への対応・教育環境の充実に向けた取組～

平成28年1月

平素は、御所南小学校の教育に、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

春日学区・銅駝学区を通学区域とし、元春日小学校跡地に整備する新しい小学校につきましては、9学区代表と保護者代表等からなる「御所南小学校未来構想検討委員会」での議論を重ねながら、平成30年4月の開校に向け、開校準備が進められています。本リーフレットではその進捗状況をご報告します。

新しい小学校の校名案が決定

昨年、春日学区・銅駝学区の住民の方々を対象に新しい小学校の校名案についての公募を実施したところ、99件もの応募をいただきました。これを基に両学区での熱心な検討を経て、11月24日に開催された未来構想検討委員会において「御所東」を地元要望の校名案とすることが承認されました。

これを踏まえ、12月21日には9学区会長が京都市教育委員会を訪れ要望書を提出され、在田教育長からは「新しい小学校が御所南小学校の教育実践のよさを受け継ぎつつ、両校が姉妹校として互いに高め合えるよう、教育条件の充実に向けて全力で取組を進めていきたい」との決意表明がありました。

今後、校名案は京都市会に議案として提出され、市会での議決を経て、正式決定となります。



9学区会長、学校運営協議会会長、PTA会長と在田教育長、要望書を囲んで（平成27年12月21日、於：京都市役所）

校名案

御所東（ごしょひがし）

～校名の由来～

- ・新しい小学校は、京都御所の東に位置する。
- ・「御所」を冠することにより、御所南小学校において大きく花開いた教育実践を受け継ぎつつ、両校が姉妹校として切磋琢磨し、新しい時代にふさわしい教育を創造する場となってほしいとの願いを表現している。
- ・「東」は日出ずる方位であり、次代を担う、輝きに満ちた子どもたちを育む、新しい学校の清新なイメージにも合致する。

新しい小学校の教育構想（案）

春日学区・銅駝学区の住民の方々により、平成27年3月、6月、10月に3回開催された意見交換会でのご意見を踏まえ、新しい小学校の教育構想（案）を取りまとめました。その内容をご紹介します。

なお、教育構想については今後もさらに充実するように継続して検討してまいります。



住民の方々により熱心な話し合いが行われた意見交換会

●めざす子ども像

意見交換会では、まず「どのような子どもに育てたいか」、めざす子ども像について意見を出し合いました。それらを分類すると「探究する子」「考える子」「読解力のある子」「コミュニケーションができる子」「思いやりのある子」「自己肯定感のある子」「向上心のある子」「多様性を認められる子」「バランスのとれた子」の9つになりました。これらは新しい時代に必要となる資質・能力とも重なるものであり、新しい小学校では「国際社会で生きる力を育む」「確かな学力を育む」「豊かな人間性・体力を育む」教育をめざしたいと考えています。

●教育の重点は、読解力・探究力の育成をベースにした「英語教育」と「ICTの活用」

次に、めざす子ども像をもとに、「どのような教育に重点を置くことが望ましいか」の意見交換では、御所南小での「読解力育成の取組」の継続や「英語教育」「ICTの活用」への期待が多くありました。

これらを踏まえ、新しい小学校では、「読解力」の育成と「課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び（アクティブ・ラーニング）」による「探究力」の育成を基盤にし、「英語教育」と「ICT（情報通信技術）の活用」に教育の重点を置きたいと考えています。

読解力とは、問題解決に必要な情報を収集、抽出、選択し、その情報から筋道立てて考えたり判断したり、解釈・評価したり、さらに自分の考えが相手に伝わるように表現する力であり、学力の基盤となるものです。

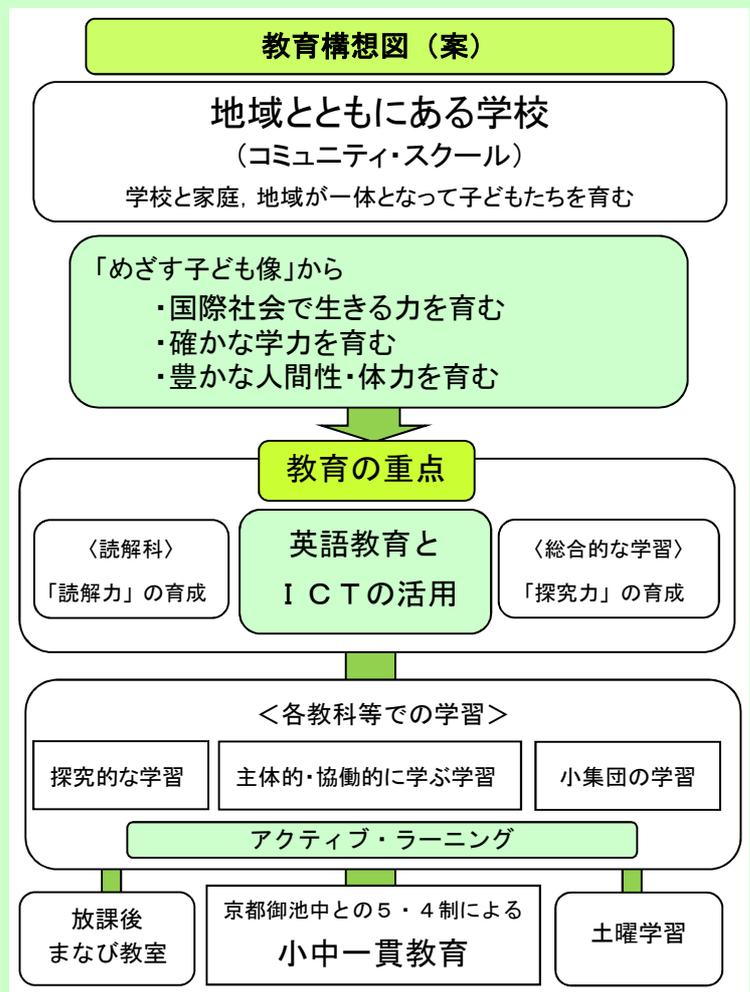
また、グローバル化が急速に進展するなかで、英語活用能力は生涯にわたる様々な場面で必要とされることが想定されます。

さらに、高度情報化社会で生きる力を育むために、メディアリテラシー（様々な情報媒体を適切に使い、情報を取捨選択しながら活用する能力）が必要となります。

情報を駆使し、読解力を基盤に、「英語で自分を表現できる」英語力を用いて、様々な人と交流し、国際社会で活躍できる力を育成したいと考えています。

英語教育やICTの活用については、教科での学習の他、例えば、ボランティアによる「放課後まなび教室」での**英語教室**や、「土曜学習」での**プログラミング教室**の実施を検討していきます。

他に、土曜学習では企業の開発担当者を招いてのお話や、美術館、博物館、科学館等からの出張授業等の実施も検討していきます。



※新しい小学校では、京都御池中学校区の小学校として、御所南小学校と同様に5・4制による小中一貫教育を実施します。

・「教育の重点」の中心を担う「メディアセンター」

新しい小学校は、施設・設備面も教育の重点を踏まえたものとします。

校舎2階に整備する、**図書室（読書センター）・コンピュータ室（学習情報センター）・多目的室の3室は、「メディアセンター」として一体的な利用が可能**になっており、例えば、図書とコンピュータを同時に使いながらの「調べ学習」や「英語活動」などを行うことができます。



メディアセンター(イメージ)

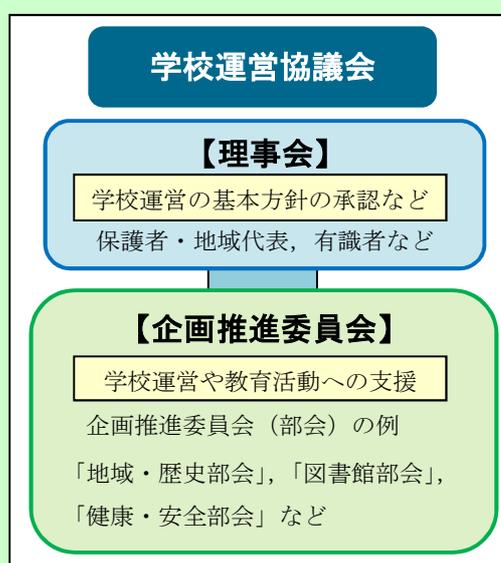
図書室の奥にコンピュータ室、多目的室があり、各部屋が中扉で行き来できるようになっています。

●地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）

<学校運営協議会>

保護者・地域の方々に学校運営に参画していただく仕組みである学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティ・スクール」と呼んでいます。新しい小学校も、御所南小と同様、**学校運営協議会を設置する「コミュニティ・スクール」として、地域とともにある学校を目指します。**

意見交換会では、学校運営協議会の理事会のもと、学校への支援活動を行う「企画推進委員会」の活動について、新しい小学校で「独自に実施する」という意見の他、御所南小との「合同実施」や、御所南小で過ごした子どもたちが在籍している間は、「御所南小と合同実施し、その後独立する」等の意見がありました。学校運営協議会のあり方について、引き続き検討していきます。



<PTA活動>

保護者と教職員が共々に子どもたちを健やかに育む環境づくりを行うPTA活動については、誰もが参加しやすい活動となるよう、「子どもたちに必要な活動に絞って取り組む」「PTA活動の広報や連絡にインターネットを活用するなど、活動を効率的に進める工夫が必要」などの意見がありました。引き続き、PTAの活動内容、組織について検討します。

●通学の安全に向けて

新しい小学校の開校により、春日学区・銅駝学区の児童の通学経路が変わることを踏まえ、意見交換会での通学上の危険個所についての意見をもとに、新しい小学校区の「**安心・安全マップ**」を作成するとともに、その改善に向け、必要な場合には関係機関とも協議していきます。また、子どもたちの登下校を見守っていただく「**見守り隊**」の体制整備を図っていきますので、ご協力をお願いします。

●開校前から子どもたちの活動を実施

新しい小学校で共に学び生活する春日学区・銅駝学区の児童の交流を深める活動を開校前から実施したいとの意見交換会での意見を受け、**両学区の児童を対象にした様々な体験活動などを前倒して実施**することを検討していきます。

今後に向けて

●児童数・学級数の動向について

今年度の児童数等をもとに算出した今後の児童数・学級数の推計は、下表のとおりです。新しい小学校開校前の平成29年度まで、現在の御所南小学校で収容が可能な学級数となっています。

また、平成30年度以降は、御所南小学校はプレハブ校舎を使用する必要がない学級数となり、また、新しい小学校は概ね各学年2学級とクラス替えができる学級数を確保できる見込みです。児童数の推移については、今後も注意深く見守ってまいります。

【平成29年度までの御所南小の見込み】

	児童数	学級数
H27	1,271 (1,053)	37 (31)
H28	1,270 (1,061)	36 (30)
H29	1,281 (1,074)	36 (30)

【平成30年度（新しい小学校開校年度）の見込み】

	御所南小学校		新しい小学校	
	児童数	学級数	児童数	学級数
H30	1,030 (849)	29 (24)	278 (225)	12 (10)

※下段（ ）内は5年生までの児童数、学級数を示す（内数）

※京都御池中学校との5・4制の小中一貫教育により、日常的に各校校舎で学習するのは、5年生まで

●校歌・校章の制定について

新しい小学校の校名の正式決定後、春日学区・銅駝学区の住民の方々を対象にした公募により、校歌・校章の制定に取り掛かってまいります。校歌に使いたいフレーズや、校章のデザインのアイデア等を募集する予定です。公募の詳細については、後日お知らせします。

●いよいよ、新しい小学校の建設工事が始まります

元春日小学校跡地では、これまでに旧校舎等の解体を終え、現在実施されている埋蔵文化財発掘調査を本年3月までに完了し、平成28年夏頃～29年度末頃までの2か年で校舎建設、運動場整備等を行う予定です。

周辺地域の皆様には、引き続き、振動・騒音等で大変ご迷惑をお掛けすることになりますが、工事の影響を最小限に抑えるとともに、安全に十分配慮してまいりますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



南西側からの校舎外観(イメージ)



体育館(イメージ)

御所南小学校，京都市教育委員会
ご意見やご要望がございましたら，学校までお寄せください。（電話 223-0148，FAX 223-0149）